

2005年6月27日
〒243-0013 神奈川県厚木市泉町11-15-5F
株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ
代表取締役社長 清田圭一
(お問い合わせ) 電話番号 046-220-0663

関係者各位

癌遺伝子翻訳産物を標的分子とした天然物のスクリーニング等に関する 共同研究契約締結について

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ(本社:神奈川県厚木市、代表取締役社長:清田圭一、以下NGS社)は、オンコセラピー・サイエンス株式会社(本社:神奈川県川崎市高津区、代表取締役社長:富田憲介、以下OTS社)と、OTS社 が所有する癌特異的タンパクを標的分子とした、天然物化合物のスクリーニング及び関連する研究を共同で行う契約を締結いたしましたのでお知らせします。

NGS社は国立マレーシア森林研究所と共同で、生物多様性条約(CBD)の精神と環境下においてマレーシア等の熱帯雨林に生息する固有種を含む多様な生物を分離し、新薬などの開発に結びつくリード化合物を探索するとともに、他に類をみない生物資源コレクションの構築を行っております。また、日本でこれまで蓄積されてきた微生物探索及び新薬開発のノウハウと熱帯アジアの豊かな生物資源を結びつけ、新規有用化合物を発見し製薬企業等に供給するビジネスインフラを構築しております。更に独自の探索方法として、微生物のゲノム情報に基づき、新規生理活性物質生産菌をはじめとする有用菌株を効率的に探索する新しい手法も構築しております。

OTS社 は東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター長中村裕輔教授と共同で、ほぼ全ての癌を対象とした網羅的な遺伝子発現解析等を実施し、既に多くの癌治療薬開発に適した標的分子を同定しております。また、近年それらの標的に対し、癌ワクチン、抗体医薬等の、より製品に近い創薬研究も積極的に展開し、既に医薬品としての開発を決定し臨床試験を準備中の医薬品候補物質も有しております。

今回締結した共同研究契約においては、OTS社の研究成果である癌遺伝子翻訳産物(タンパク質)の機能若しくは相互作用を阻害するような物質を、NGS社が権利を有する生物資源コレクションの中からスクリーニングし、癌治療薬の候補物質を同定し、それらの特許を受ける権利を両社で共有いたします。また共同研究終了後に、引き続き非臨床試験及び臨床試験の一部を共同で実施する可能性もあります。

以上

オンコセラピー・サイエンス株式会社の概要

代表者 : 富田 憲介(代表取締役社長)

本社所在地 : 〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸3丁目2番1号

事業内容 : 遺伝子及び遺伝子産物、遺伝子及び遺伝子産物が関与する疾患の研究、
その治療法の開発並びにその成果の販売

資本金 : 34 億38 百万円